

資料提供
広報取材依頼

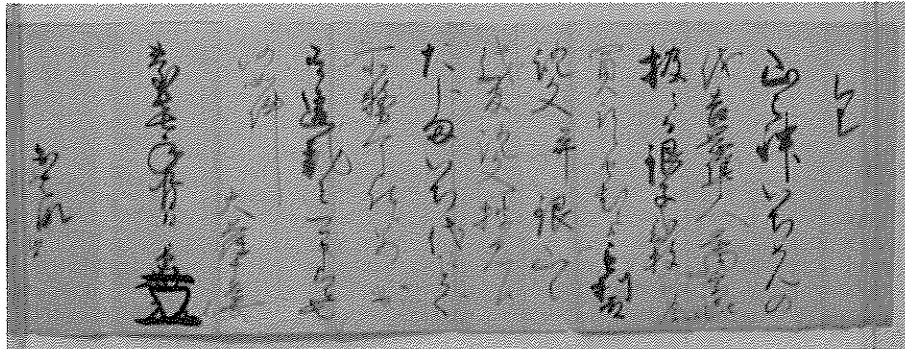
情報提供日	令和 5 年 9 月 20 日
問い合わせ先	大田市教育部石見銀山課 (矢部 俊一) TEL 0854-89-0899

石見銀山世界遺産センター秋季企画展の開催について (通知)

1. 行 事 名	企画展「 ^{おおくほながやす} 大久保長安と石見銀山-徳川家康を支えた天下の総代官-
2. 目 的	大久保長安が石見銀山の開発に成功した背景や大森町の発展について、島根県教育委員会・大田市教育委員会が実施する文献資料調査や考古学的調査の最新の成果を公開し、石見銀山に対する理解と関心を深める。
3. 開催 (実施) 期間	令和 5 年 9 月 27 日 (水) ~ 令和 5 年 11 月 27 日 (月)
4. 開催 (実施) 時間	午前 9 時 ~ 午後 5 時 30 分 (最終受付は午後 5 時)
5. 開催 (実施) 場所	石見銀山世界遺産センター (大田市大森町イ 1597-3) 第 3 展示室
6. 主 催	島根県教育委員会・大田市教育委員会
7. 後 援	
8. 参加・入場者数	制限なし (通常の観覧料でご覧いただけます、大人 310 円、子ども 150 円)
9. 行事の内容	(全体の概要、特徴的なものなど) 令和 5 年は、江戸時代の初めに石見銀山での鉱山開発を成功に導いた石見銀山奉行大久保長安の没後 410 年に当たります。これを記念して開催する本企画展では、島根県・大田市による石見銀山の調査研究成果をもとに、大久保長安が石見銀山の開発に成功した背景を探るとともに、近年発見された大久保長安に関連する史料も取り上げ、その実像に迫ります。
10. 特記事項	※会期中の休館日：10月31日 (火)
11. その他	添付資料など 展示物概要 1 枚

「大久保長安と石見銀山ー徳川家康を支えた天下の総代官ー」 主な展示資料の概要

①大久保長安書状（17世紀初め・橋本家文書）【新発見】



《解説》

佐毘売山神社の巫女の権益を銀2枚で「おはな」が購入したことについて、不平を言うものがいれば大久保長安に訴えるよう記した書状。「おはな」は他の史料で長安に同行して伊豆の金銀山に行っていたことが確認できるので、長安の側室の一人と思われる。

以上

山之神いちめんの

儀、吉岡隼人・岡田宗喜

扱二面、銀子貳枚

買取候由、尤二候、毛利殿

証文并銀山之

代官証文披見候、

たじまいち代ニして

所務可仕候、若於

有違乱者、可申上候者也、

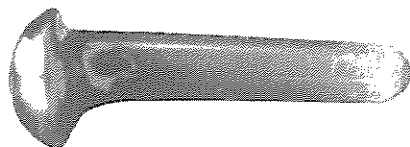
仍如件、

大久保十兵衛

慶長七年九月日 長安（花押）

おはなまいる

②ガラス製かんざし（16世紀末～17世紀前半）



《解説》

石見銀山遺跡の於紅ヶ谷地区で出土した純度の高いカリウム鉛ガラス製のかんざし。大久保長安や「おはな」が活動した時代のもの。

③慶長豆板銀（慶長6年〈1606〉～元禄8年〈1695〉）



《解説》

石見銀山など諸国の銀山で産出された銀を使って江戸幕府が最初に製造した銀貨の一つ。サイズは約1.5センチメートルときわめて小さい。品位は銀80%、銅20%。品質を保障する意味で極印が打たれている（本資料では不鮮明だが、「宝」の文字や大黒様の絵柄などが入った極印が用いられた）。